

# 徳島県による津波避難啓発キャラバンが開催されます！ —大切な「命」を守るため、今こそ備えましょう—

県は、令和7年3月に内閣府が公表した「南海トラフ巨大地震被害想定」を踏まえ、最新の地形データなどを反映し、より詳細な県独自の「津波浸水想定」を公表しました。

地震・津波に関する最新の情報と正しい知識、対策を学ぶ貴重な機会です。  
皆さまのご参加をお待ちしています。

**参加無料、先着**

**日時** 11月10日(月) 午後7時～8時30分(受付開始:午後6時30分～)

**会場** 保健センター 2階 多目的室

**講師** 徳島大学名誉教授(徳島県南海トラフ巨大地震被害想定検討委員会委員長)  
中野 晋氏



中野 晋氏

**テーマ** 「新たな津波浸水想定」を活かして南海トラフ地震対策を進めよう

- 新たな津波浸水想定について ● 南海トラフ地震の長期評価方法の変更と発生確率
- 防災・減災の進め方 ● 「わがまち」の被害様相について
- わたしたちは今、何をなすべきか？

※どなたでもご参加いただけます(手話通訳あり)。

※参加には事前申込が必要です。2次元コードからお申込みいただくか、危機管理政策課までお問い合わせください。

※車でお越しの際は、保健センター・サウンドハウスホール駐車場をご利用ください。駐車場からホールへ移動の際は、安全を確保するため横断歩道をご利用ください。



**事前申込  
はこちらから**

(徳島県電子自治体  
共同システム)

**問** 県防災対策推進課 ☎088・621・2710 / FAX088・621・2987  
✉ bousaitaisakusuishinka@pref.tokushima.lg.jp

市危機管理政策課 ☎32・2227 / FAX32・3522

✉ bousai@city.komatsushima.i-tokushima.jp



## 使用済み家庭用ハブラシの回収にご協力ください！

ハブラシは、子どもから大人まで、すべての方が毎日使う生活必需品であり、年間で約4億5,000万本が消費されているといわれています。

市では、使用済みハブラシの回収ボックスを設置し、プラスチックごみの減量化やリサイクルの推進に取り組んでいます。回収した使用済みハブラシは、植木鉢等の新しいプラスチック製品に生まれ変わり、美化活動や環境教育に役立てられます。皆さま、ぜひご協力ください。

### 設置場所

- 市民環境課(市役所1階②番窓口)
- 市立図書館 ● 中央会館
- 市立体育館



### 回収できるハブラシ

- ご家庭で使われているハブラシ
- 掃除に使用したハブラシも受け入れ可能  
(よく洗い、乾かしてからお持ちください。)



### 回収日時

上記施設の開庁・開館日は終日回収しています。

### 回収できないもの

- 使い捨てハブラシ(ホテルなどで配布されているハブラシ等)
- 電動ハブラシの本体、付替ブラシ
- 天然毛のハブラシ(豚毛・軟毛等)
- デンタルフロス、歯間ブラシ ● ハミガキチューブ



### ご協力ありがとうございます

令和3年8月の設置から現在までに  
約21,400本のハブラシを回収する  
ことができました！



市ホームページ

**問** 市市民環境課 環境・公害担当 ☎32・2147 / FAX33・2234  
✉ kankyouseisaku@city.komatsushima.i-tokushima.jp

《今月は、市県民税3期分、後期高齢者医療保険料4期分、国民健康保険税・介護保険料5期分の納付月です。》忘れずに納期限内に納めましょう。市税の納付は、確実・安心・便利な口座振替をご利用ください。

2025年(令和7年)11月5日  
広報こまつしま

